

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
会社法 (53 期～) 商法 I (51・52 期)	名島 利喜	講義	4		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>会社の組織と行動に関する基本的なルールを定めている会社法全般について概説を行なう。 会社の多くは株式会社形態を採用しているので、株式会社に関する法規制および条文の解釈についての判例・学説の状況を、初学者にも理解できるように説明する。 したがって、株式会社法にほぼ限定しながら、法律制度としての「株式会社」に関する基礎知識を提供することを目的とする。</p>						
到達目標	<p>①会社法の諸制度の趣旨や内容を的確に理解できる。 ②会社法の諸制度が、経済社会でどのように機能しているのかを説明できる。</p>						
回	学習内容	回	学習内容				
1	オリエンテーション・会社の起源	16	株式会社の機関—コーポレート・ガバナンス				
2	会社と会社法	17	株主総会の意義・実態・権限				
3	会社—その実態と法律上の定義	18	株主総会の招集・運営				
4	会社の権利能力とその制限	19	株主総会決議の瑕疵				
5	法人格否認の法理	20	取締役の資格・選任・任期				
6	資本金制度と会社債権者保護	21	取締役会の意義・権限・決議				
7	株式の意義と株主の権利義務	22	代表取締役の意義・権限・解職				
8	株式会社の設立：意義・手続の概要	23	取締役の義務と報酬等				
9	株式会社の設立：法規制	24	取締役の法的責任				
10	株式の譲渡自由の原則（自由譲渡性）	25	株主代表訴訟＝株主による責任の追及				
11	公開会社と株式の公開	26	監査役・監査役会・会計監査人				
12	株式の譲渡制限	27	指名委員会等設置会社・監査等委員会設置会社				
13	自己の株式の取得	28	株式会社の資金調達に関する規律				
14	親子会社関係・株式相互保有	29	組織再編・組織変更				
15	中間テストおよび試験終了後に前半のまとめ	30	期末試験および試験終了後に後半のまとめ				
予習内容 復習内容	<p>予習：予め指示された箇所の条文をゆっくり読んでみること。 復習：講義内容を思い浮かべながら、もう一度ゆっくり条文を読み返すこと。</p>						
教科書	最新版の六法（小型のものでよい）。						
成績評価	中間テスト 40%、期末試験 60%、合計 100%						
実務経験							
その他 特記事項	日本経済新聞等に目を通したりして、日本の会社経営の実状についても視野を広めてほしい。						